

## 令和6年度 社会福祉法人五倫会 事業報告

障害者自立支援法（現：障害者総合支援法）の施行から18年が経過しました。現在、障害福祉サービス等の利用者数は約150万人、国の予算額は約2兆円に達し、いずれも施行時と比較して3倍以上に拡大しています。

このような情勢の中、令和6年度障害福祉サービス等報酬改定が実施されました。改定率は全体で+1.12%、処遇改善加算等を含めると+1.5%を上回る水準となっており、障害福祉分野における人材確保や、障害のある方々が希望する地域生活の実現に向けて、サービスの質の確保・向上を図ることを目的とした、メリハリのある報酬改定となりました。

この報酬改定に伴い、サービス活動増減差額の低下傾向に歯止めがかかり、多くの社会福祉法人で赤字法人割合が縮小しています。当法人においても、未曾有の物価高騰が続く中で、前年度比8%増の業績を達成し、15期連続の増収を実現し、事業運営の安定化を図ることができました。

また、人材確保の面では、全産業において急速な賃上げが進み、他産業への人材流出が懸念される状況にある中で、新卒2名、常勤中途1名、非常勤7名の、合計10名の職員を新たに確保することができたことは、今後の事業展開においても大きな強みとなります。

さらに、令和4年度から実施してきた「兵庫県強度行動障害スーパーバイザー（SV）養成事業」が、3年間のプログラムを経て本年度に修了し、2名の職員が兵庫県知事より「強度行動障害スーパーバイザー（SV）」に認定されました。これにより、令和7年4月より兵庫県および姫路市に「広域的支援人材」として登録され、地域における行動障害を有する児者への集中的な支援を実施する体制が整い、地域全体の福祉環境の向上に寄与しています。

このような社会情勢や成果を踏まえ、当法人では福祉サービスの質の向上を図るべく、地域に根ざした各種事業に取り組んでまいりました。

以下に、令和6年度に実施した具体的な活動内容についてご報告いたします。

### 評議員会・理事会の開催

#### 評議員会

開催期日等	決議事項及び報告事項	出席者
令和6年6月27日 10:00～ 太陽の郷	決議事項 第1号議案 令和5年事業報告(案)及び収支決算(案)承認の件 報告事項 ● 理事長職務執行状況について ● 姫路暁乃里増築計画について ● 新規職員採用について ● 送迎車更新について ● 地域連携推進会議について ● 奨学金返済支援制度等について	評議員 門脇、碓、西川、小西、 林、横山（6名） 監事 内海（1名） 評議員選任・解任委員 守分（1名）
令和7年3月22日 10:00～ 太陽の郷	決議事項 第1号議案 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)承認の件 第2号議案 定款変更の件 第3号議案 奨学金返済支援規定の変更の件 第4号議案 相談支援事業所の業務受託の件 第5号議案 役員賠償責任保険の件 第6号議案 障害者施設総合補償制度の件	評議員 門脇、碓、西川、小西、 林、横山（6名） 監事 なし

	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 理事長の職務執行状況について</li> <li>● 組織体制について</li> <li>● 姫路暁乃里増築計画について</li> <li>● 奨学金返済支援制度について</li> <li>● 食事サービス提供業務委託契約内容の改定について</li> <li>● 地域連携推進会議について</li> </ul>	
--	---	--

## 理事会

開催日等	決議事項及び報告事項	出席者
<p>令和6年6月12日 10:00～ 太陽の郷</p>	<p>決議事項 第1号議案 令和5年事業報告(案)及び収支決算(案)承認の件 第2号議案 定時評議員会の招集の件</p> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 理事長職務執行状況について</li> <li>● 姫路暁乃里増築計画について</li> <li>● 新規職員採用について</li> <li>● 送迎車更新について</li> <li>● 地域連携推進会議について</li> <li>● 奨学金返済支援制度等について</li> </ul>	<p>理事 服部、田中、益田、濱西、川添、三木(6名) 監事 笠原、内海(2名)</p>
<p>令和6年9月21日 17:00～ トラットリア・マーレ</p>	<p>決議事項 なし</p> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 理事長職務執行状況について</li> <li>● 令和7年度社会福祉施設等整備費補助金申請について</li> <li>● 姫路暁乃里新築計画について</li> <li>● 不動産寄付契約について</li> <li>● 業務災害安心総合保険の更新について</li> <li>● 地域連携推進会議について</li> <li>● 強度行動障害スーパーバイザー養成事業について</li> </ul>	<p>理事 服部、田中、益田、川添、濱西(5名) 監事 笠原、内海(2名)</p>
<p>令和6年12月7日 18:00～ 姫路キャッスルホテル</p>	<p>決議事項 第1号議案 姫路暁乃里新築計画の設計管理業務委託契約について</p> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 理事長職務執行状況について</li> <li>● 令和7年度社会福祉施設等整備費補助金申請について</li> <li>● 姫路暁乃里新築計画について</li> <li>● 姫路市障害福祉サービス事業所実践報告会について</li> <li>● 第20回ふれあいコンサートについて</li> </ul>	<p>理事 服部、田中、益田、川添(4名) 監事 笠原、内海(2名) ※評議員 門脇、碓、西川、小西、林(5名)</p>
<p>令和7年3月15日 17:30～ トラットリア・マーレ</p>	<p>決議事項 第1号議案 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)承認の件 第2号議案 定款の変更の件 第3号議案 奨学金返済支援規定の変更の件 第4号議案 相談支援事業所の業務受託の件 第5号議案 役員賠償責任保険の更新の件 第6号議案 障害者施設総合補償制度の更新の件 第7号議案 臨時評議員会の招集の件</p> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 理事長の職務執行状況について</li> <li>● 次年度以降の組織体制について</li> <li>● 姫路暁乃里新築計画について</li> </ul>	<p>理事 服部、田中、益田、川添、濱西、三木(6名) 監事 笠原(1名)</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>奨学金返済支援制度について</li> <li>食事サービス提供業務委託契約内容改定について</li> <li>地域連携推進会議について</li> </ul>	
--	---	--

## 事業内容

### 第一種社会福祉事業

- 障害者支援施設 姫路暁乃里
 

生活介護	定員 40 名
施設入所支援	定員 30 名

### 第二種社会福祉事業

- 障害福祉サービス事業 姫路暁乃里
 

短期入所	定員 4 名
日中一時支援	定員 4 名
- 障害福祉サービス事業 太陽の郷
 

生活介護	定員 20 名
就労継続支援 B 型	定員 15 名
- 障害福祉サービス事業 チャレンジ
 

共同生活援助事業	定員 16 名
短期入所 (空床型)	
- 相談支援事業 ふらっと
 

一般・指定・障害児相談支援事業	
-----------------	--
- 障害児通所支援事業 オリオンあなせ
 

放課後等デイサービス	定員 20 名
------------	---------
- 地域相談窓口 東部ひめりんく

# 事業方針

## 1. サービス提供基盤の強化と、サービス提供のための人材育成

---

### 強度行動障害支援スーパーバイザー養成研修（兵庫県委託事業）

令和6年度は本事業の最終年度となり、地域で活躍できるスーパーバイザー（SV）を2名養成した。法人内においても標準的支援として定着を図り、オリオン・太陽の郷・チャレンジの各事業所においても実践を進めた。

### 職員の教育体制の充実

毎月核施設・事業所で、職員会議・研修を実施し、五倫会マインドの醸成を図った。各職種・階層向けの専門性・質の高い研修を提供し、職員のスキル向上を促進した。

## 2. 職員の能力や個性を生かす組織開発

---

### 人事制度等の改善

人事評価制度の適正化を目指し、ICT導入による評価体制の構築を進めた。随時課題を整理し、適切な運用のための改善策を講じた。

### リーダー級及び課長級等の階層別研修

管理職やリーダーシップポジションにいる職員に特化した研修を提供することはできなかった。次年度は、リーダーシップや組織運営、制度等に関する研修を実施する。

## 3. 利用者の人権擁護・虐待防止のための体制強化

---

### 委員会の定期開催

毎月法人会議内で虐待防止委員会及び身体拘束適正化委員会を開催し、全職員への周知を徹底した。

### 職員研修の実施

5月と10月に法人研修を実施し、新入職員には個別研修を行った。

## 4. 新たな事業の推進と事業領域の開拓

---

### 姫路暁乃里の増築及び改修

昨年より引き続き、姫路市と事前協議を行い、定員30名の個室化、短期入所の増床を進め、令和7年度社会福祉施設等整備費補助金取得に向け準備を行った。

### 高齢化・重度化に対応したグループホーム等の開設

法人内の各事業所において、グループホーム利用に関するアンケート等を実施し、太陽の郷の保護者を中心に、令和7年度の開設に向けての説明会を実施した。

### オリオン2事業所の統合

昨年に続き、定員を20名のまま、令和7年度以降の新たな事業展開に向けた基盤を整えた。

## 地域相談窓口の受託

姫路市地域相談窓口「東部ひめりんく」の受託運営を継続し、障害のある人の課題解決に貢献した。

## 指定障害者施設 姫路暁乃里（生活介護・施設入所支援）

事業計画に重点目標として掲げていた下記の内容については、概ね実行して達成もしくは継続している。

兵庫県のモデル事業を2年経た後に兵庫県の委託事業（強度行動障害SV養成事業）が最終年度の3年目を終了した。100問テストやインターンを経て、法人で2名、姫路暁乃里から1名、兵庫県認定SVを輩出することができた。また令和6年度報酬改定の新たな仕組みである広域的支援人材に兵庫県認定SVを認め、地域の強度行動障害を示す利用者の対応に苦慮している事業所に訪問して助言することができるようにもなった。また北摂杉の子会 堀内桂氏をスーパーバイザーとして招いて、毎月継続して事例検討会を行って助言・指導を頂くことで、職員が標準的な支援を行うことができるようになってきている。さらに国家資格（介護福祉士1名）の取得等、福祉の専門職としての意識が事業所内で高まってきている。

※標準的な支援…個々の障害特性をアセスメントして、強度行動障害を引き起こしている環境要因を調整する支援のこと

姫路暁乃里増改築計画については、基本設計の打ち合わせが終了して補助金の申請の結果を待つのみである。強度行動障害を示す利用者には特性に合わせた居室作り、個室化、集中支援対応の居室、ICTの導入、災害対策等、事業所の特色を出せるような計画になっている。短期入所では、地域生活支援拠点（令和6年度緊急短期入所実績5件）としての虐待や親の急病や怪我等の一時的な保護を行い、短期入所の増床も計画に入れ、事業所内で中核的人材を育成して集中支援が行えるような環境を計画して、地域のセーフティネットとしての役割の機能を果たす。

人材（育成・教育・確保）、働き方改革については強度行動障害SV養成事業・OJT・Off-JTを基本として実施した。自閉症・高齢者・ダウン症チームを作り、各チームで勉強会をして自己研鑽をし、職員会議で発表の機会を設けて専門性・支援技術の向上に努めた。人材確保については法人で新卒2名を採用し、姫路暁乃里では縁故の紹介や1度退職した職員が帰ってくる、間接業務（洗濯・掃除）専属の職員や障害者雇用の採用等、多種多様にわたる採用活動を行った。ここ数年正規職員の退職者は0人であったが、今年度1名の退職者があったため、人材定着を令和7年度は重点的に実施したい。

## 事務関係・施設設備管理業務報告

### 定例業務

保健衛生	事務関係
給食担当職員検便（月 1 回） 身体測定（利用者・月 1 回） 検温・血圧測定（利用者・随時） 健康診断（利用者年 1 回、職員年 2 回） エアコン、網戸清掃（年 3 回） 窓、換気扇、ベランダ、乾燥機清掃（毎月第 4 土曜日） 床清掃、タンス整理（週 1 回）	介護給付費（施設入所支援、生活介護、短期入所）請求 地域生活支援給付費（日中短期入所）請求 本部・施設会計試算表 預金・小口預金 取引業者支払（末日締め、翌月払い） 福祉・介護職員処遇改善 計画書 実績報告書提出 社会福祉施設職員退職共済 掛金納付対象職員届提出 職員の労務管理 年末調整関係業務 利用者負担金請求 振替 障害者年金振込確認（偶数月） 介護給付費等支給申請書 兼 利用者負担額減額・免除等申請書提出 利用者市民税・県民税申請書提出 利用者国民健康保険料・簡易所得申告書提出 利用者小遣い 利用者預かり金確認報告（年 4 回）

### 施設設備管理業務

点検箇所等	内容	担当業者
消防用設備点検	総合点検 機器点検	未来テクノ(株)
フリーロックシステム	保守点検（年 1 回）	(株)JEI
昇降機	定期点検（年 4 回）	(株)日立ビルシステム
自家用電気設備点検	定期点検（隔月）	(一財)関西電気保安協会
貯水槽洗浄消毒・水質検査	定期清掃	(株)姫路洗管
雑排水洗管作業（全館）	清掃（年 1 回）	
洗管作業（グリストラップ）	定期清掃（年 4 回）	
浄化槽	保守点検（毎月 2 回） 汚泥引抜	(株)アクアプラス
水質検査	検査（年 1 回）	(一社)兵庫県水質保全センター
床・トイレ等 ベランダ・エアコン等	清掃（平日及び土曜、祝日）	フロンティア
	洗浄・清掃（定期的）	
害虫駆除	ゴキブリ駆除（厨房内） ゴキブリ駆除（1 階フロア・倉庫・トイレ） 定期点検（厨房内）毎月月末に実施	エース消毒（株）
利用者大掃除	清掃（12 月）	利用者、職員
マット交換 マット交換（トイレ前のみ）	交換（4 週間に 1 回） 交換（2 週間に 1 回）	(株)ユニマットライフ

## 行事等実施報告

日常生活にメリハリをつけると共に利用者を楽しみを持ってもらう為、少人数での旅行や外出、個別での対応が必要な方の定期的な外出を行った。令和5年度に比べ約1.5倍外出・行事の件数は増えており、余暇の充実が図れた。また外出時にもスケジュールを持参したり、旅行では職員がパンフレットを作成して、事前に行く場所を提示した。体操教室は休止中であるが、太鼓教室・音楽療法・高谷さん音楽については継続して行っている。

### 定例行事

内容	日時
アルミ缶回収	毎週木曜日 午前
真砂園パン購入	毎週水曜日 午後
体操教室（休止中）	第2・3・4・5火曜日 午後
太鼓教室	第2金曜日 第4土曜日 午前
音楽療法	第1・3金曜日 午前
高谷さん音楽	第2・3・4水曜日 午前

### イベント行事

期日	行事内容	場所	担当者
4月4日	観桜会	市ノ池公園	神川
4月16日	希望外出	パレット・リバーシティー	川田
4月17日	希望外出	イオン姫路大津店	内藤・脇坂
4月27日	希望外出	加古川ニッケパークタウン・洋食のオーニシ	児島
5月2日	希望外出	リバーシティー	小林・玉井
5月7日	希望外出	リバーシティー・夢厨房	川添京
5月10日	希望外出	リバーシティー・スシロー	川添理
5月16日	日帰り旅行	姫路セントラルパーク・千里鰻	宮元・足立・玉井
5月17日	希望外出	ダイレックス・一番星・力丸	久保田
5月20日	希望外出	リバーシティー	川添理・神川
5月24日	希望外出	リバーシティー	児島・西森
5月27日	希望外出	ラウンドワン・ガスト	西村・竹下
5月31日	希望外出	リバーシティー	松田
6月6日	希望外出	マックスバリュー・パレット・リバーシティー・王将	川田
6月7日	日帰り旅行	白雲谷温泉ゆびか	濱田・松田
6月13日	希望外出	姫路市役所はーとふるショップまつり	足立・香山
6月20日	クッキング	姫路暁乃里	香山
6月21日	希望外出	リバーシティー	足立・児島
6月25日	希望外出	姫路市立水族館・スシロー	大澤・日外
7月4日	希望外出	sora かさい	内藤・香山
7月5日	七夕	姫路暁乃里	香山
7月11日	希望外出	ダイレックス・一番星・力丸	久保田

7月17日	希望外出	そよ美容院・ダイソー・マルアイ・グレイスガーデン	川添京
7月18日	避難訓練	姫路暁乃里	小林
7月18日	希望外出	辻川観光交流センター・兵庫県立フラワーセンター	小林・大山
7月20日	希望外出	赤穂玩具博物館・相生白龍城・和ダイニングまねぎ	橋本・木津
7月23日	希望外出	リバーシティー・スシロー・マックスバリュー	川添理
7月29日	希望外出	羅漢の里	濱田・玉井
8月2日	還暦祝い	姫路暁乃里	香山
8月2日	希望外出	未来書店	児島
8月7日	希望外出	神戸須磨シーワールド	西村・脇坂
8月8日	希望外出	揖保乃糸資料館・お食事処庵	内藤・竹下
8月13日	希望外出	マックスバリュー・パレット・リバーシティー・王将	川田
8月15日	希望外出	サンシャイン青山	大澤・西森
9月4日	夏祭り	姫路暁乃里	香山・木津
9月9日	希望外出	ダイレックス・一番星・力丸	久保田
9月13日	お菓子作り	オリオン	松田
9月17日	希望外出	フルーツフラワーパーク大沢	小林・日外
9月18日	希望外出	楽水フィッシングセンター	足立・香山
9月19日	希望外出	姫路市立水族館・食菜家うさぎ	神川・木津
9月20日	希望外出	別所食堂・未来屋書店	児島
9月21日	希望外出	VOX・GU・スシロー・マックスバリュー	川添理
9月27日	希望外出	木曾路	宮元・吉識
10月4日	希望外出	神戸須磨シーワールド	内藤・大山
10月8日	希望外出	好古園・レストラン活水軒	川添京・平
10月11日	希望外出	ポップサーカス	大澤・吉中・右田
10月14日	希望外出	的形湊神社（秋祭）	森本・上田・日外
10月15日	希望外出	的形湊神社（秋祭）	足立・児島・香山
10月17日	希望外出	あずきミュージアム	橋本・竹下
10月24日	希望外出	アクリエひめじ	大澤・西村
10月25日	日帰り旅行	相生白龍城・スターボックス	宮元・小林・濱田・脇坂
10月28日	希望外出	マックスバリュー・パレット・リバーシティー・王将	川田
10月30日	ハロウィン	姫路暁乃里	香山
11月5日	希望外出	そよ美容院・ダイソー・うまいもん横丁	川添京
11月6日	希望外出	淡路島国営明石海峡公園・浜ちどり・コメダコーヒー	川田・木津
11月13日	希望外出	南京町	西村・松田
11月14日	希望外出	セリア・マックスバリュー・力丸	児島
11月14日	希望外出	ダイレックス・一番星・力丸	久保田
11月20日	希望外出	リバーシティー・スシロー	川添理
11月26日	日帰り旅行	漁師寿司海蓮丸・ほんまち三白館	右田・久保田・松田
12月3日	日帰り旅行	城崎温泉	児島
12月4日	希望外出	南京町	濱田・日外
12月5日	希望外出	姫路セントラルパーク	内藤・大山
12月6日	希望外出	リバーシティー	川添京

12月11日	日帰り旅行	有馬グランドホテル・有馬玩具博物館	橋本・内藤・児島・竹下
12月16日	希望外出	マックスバリュー	神川
12月19日	希望外出	兵庫県立フラワーセンター・魔法のパンケーキ	小林・木津
12月20日	希望外出	神戸どうぶつ王国	足立・脇坂
12月24日	希望外出	白雲谷温泉ゆぴか	香山・平
12月25日	クリスマス会	姫路暁乃里	香山・木津
12月28日	希望外出	マックスバリュー・パレット・リバーシティー・王将	川田
1月8日	希望外出	しまむら・焼肉力	川添理
1月10日	希望外出	ダイレックス・一番星・力丸	久保田
1月15日	希望外出	リバーシティー	久保田・好岡
1月20日	希望外出	夢鮮館・すし官太	大澤・井上
1月21日	希望外出	猫のおうち ねこん・お魚ダイニング さかなやちゃん	西森・木津
1月24日	日帰り旅行	梅小路公園・鉄道博物館・風風の湯	西村・川添理・平
1月27日	希望外出	ミルクウェイ・銀波荘・ジェラートショップ TETE	川田・松田
1月29日	希望外出	姫路ハートフル観光農園・中華料理栄太楼	濱田・竹下
1月30日	希望外出	イオン・ムサン	児島
1月31日	希望外出	姫路セントラルパーク・珈琲庵珈集	脇坂・上田
2月3日	節分	姫路暁乃里	香山・木津
2月5日	日帰り旅行	EXPO レストラン・ニフレル・ミスタードーナツ	久保田・川田・川添京
2月14日	バレンタイン	姫路暁乃里	香山・木津
2月17日	希望外出	アトア	内藤・日外
2月18日	希望外出	白雲谷温泉 ゆぴか・万勝寺創庵	橋本・大山
2月25日	希望外出	有馬ます池・力丸・コメダコーヒー	西森・川添京
2月26日	希望外出	姫路市立動物園・南風・マテンロウ	神川・香山
3月7日	希望外出	ヨーデルの森	橋本・好岡
3月10日	希望外出	ダイレックス・一番星・力丸	久保田
3月11日	希望外出	ラウンドワン・ガスト	西村・竹下
3月14日	希望外出	しまむら・サイゼリヤ・G U	川添理
3月14日	希望外出	太陽公園	内藤・日外
3月22日	希望外出	ヨーデルの森	濱田・松田
3月26日	避難訓練	姫路暁乃里	小林

## 職員研修報告

### 施設外研修

施設外研修では職員のスキルアップと専門的な知識や技術を習得して、サービスの質の向上に繋げていく。また他事業所の職員と交流を図り、意見交換などを行うことで、外部の視点を取り入れることもできネットワークが広がる。施設内研修では、職員が必要とする実践的な知識やスキルを集中的に学べるようチームに分けて、パワーポイントで資料を作成して職員会議にて発表する機会を設け、職員間のコミュニケーション向上と統一した支援が行えるよう日々努めている。また AED 講習や避難訓練などを実施し、緊急対応についても学んでいる。

期日	研修名	場所	参加者
4月13日	古川小児科医会学術講演会 ヤングケアラーの正しい理解と支援のために	姫路暁乃里 オンライン	右田・吉識
4月25日	認知症について学ぼう	姫路暁乃里 オンライン	右田・吉識
4月30日	医療と強度行動障害	姫路暁乃里 オンライン	宮元
6月7.14.21日	応急手当普及者講習	姫路市防災センター	吉識・内藤
6月16日	ルネス花北基礎講座 成人への支援の実際	姫路市立障害者支援センター	宮元・吉中・右田
6月20日	はじめて福祉の仕事に就く人のための研修	姫路暁乃里 オンライン	上田
6月29日	認知症の最新情報 新規治療薬と予防法	揖保川病院	宮元・木津
7月23日	第1回播淡地区職員研修会 アートの繋がる福祉 自分の「できる」を活かす支援	姫路市総合福祉会館	森本・濱田・脇坂
7月31日	はじめて福祉の仕事に就く人のための研修 (実践編) A コース	兵庫県福祉人材研修センター	西森
8月20日	感染症対策研修(障害・高齢者施設管理者)	姫路暁乃里 オンライン	宮元
8月21日	揖保川病院公開セミナー「発達障害について」	揖保川病院	吉中・西村
8月26日	身体介護テーマ別研修 生活を向上させるための介護技術編	総合リハビリテーションセンター	神川
9月10日	初任者研修(意思決定支援)	複合型交流拠点ウイズあかし	川田
10月2日	看護師交流研修会 BCPに伴う感染予防対策について	陽気会ホール	吉中
10月24日	感染症対策研修(専門職研修)	姫路市役所北別館 3階	吉識
10月31日	うつや不安、強迫症の背景にある ADHD 併存のインパクトそして対応	揖保川病院	右田・吉識・平
11月13日	第2回播淡地区職員研修会	姫路市立広畑体育館	西森・日外
11月17日	神戸大学医学部付属病院 てんかんセンター 市民公開講座	神戸大学楠キャンパス 医学部 大講義室	右田
11月22日	人生の最終段階にあり心肺蘇生等を望まない心肺停止傷病者への救急隊基本的活動プロトコル 人生会議	姫路キャッスルホテル	宮元・吉中
12月9日	兵庫県知的障害者施設協会 強度行動障害支援者研修	兵庫県福祉センター	小林

12月9日	絵カード ワークショップ	オリオンあなせ	吉識
12月11日	兵庫県強度行動障害支援者養成研修 (基礎研修)	姫路暁乃里 オンライン	西森
12月26日	ストレスチェック実施者養成研修	姫路暁乃里 オンライン	宮元・右田
1月10日～ 1月31日	両立支援コーディネーター 基礎研修	姫路暁乃里 動画配信受講	吉中
1月20日	心のサポーター養成事業 指導者養成研修 (共通研修)	姫路暁乃里 オンライン	宮元・吉識
2月6日	感染症対策について(非常火災時の対応)	姫路暁乃里 オンライン	川添京
2月6.7日	PECS レベル1 ワークショップ	姫路暁乃里 オンライン	児島
2月6日	両立支援コーディネーター 基礎研修	姫路暁乃里 オンライン	吉中
2月18日	プライバシー保護と事故防止	姫路暁乃里 オンライン	西森
2月22日	精神疾患のある方への関わり方 疾患の基礎知識と知っておきたい対応ポイント	姫路市医師会館	宮元
2月26日	両立支援コーディネーター 基礎研修	姫路暁乃里 オンライン	宮元
3月4日	排泄ケア研修 自立支援に向けた排泄ケアとは	総合リハビリテーション	香山・竹下
3月17日	施設の高齢化への対応 成人期・高齢期自閉症の今を考える	姫路暁乃里 オンライン	大澤・宮元
3月25日	利用者の意思決定支援	姫路暁乃里	上田・松田

## 施設内研修

期日	内容	参加者
4月	16時以降の業務見直し・個別支援計画・個別ケース	職員
5月	統合失調症チーム勉強会・重度障害者支援加算の記録・人事考課について	職員
6月	今後の施設の方向性・個別支援会議・職員育成・個別ケース	職員
7月	避難訓練	職員・利用者
8月	権利擁護、虐待防止の勉強会・個別支援計画・個別ケース	職員
9月	腰痛、バイタルサインの勉強会	職員
10月	高齢者チームの勉強会・勤務者ボードについて・個別ケース	職員
11月	年末調整・居室変更について・個別ケース	職員
12月	認知症プログラムの勉強会・実習生指導・個別ケース	職員
1月	AED研修、PECSチームの勉強会・個別ケース	職員
2月	アセスメントチームの勉強会・接遇の勉強会・支援会議	職員
3月	人事考課・個別支援会議・個別ケース・避難訓練	職員・利用者

## 実習生受入報告

継続して大学・短大からの依頼に対して積極的に受け入れており、10名の実習生受入れを行うことができた。実習の中で福祉専門職のやりがい、障害福祉の意義や社会的役割を学んでもらった。実際の個別支援（構造化やコミュニケーション支援等）を体験してもらうことで、実習最終日のレクリエーションでは、一人ひとりに合わせた内容や実習の中で学んだ視覚的な掲示物や関わり方を活用し、レクリエーションに臨んでいる学生もいた。実習を通して障害福祉に興味を持つ学生も多く、実習後にアルバイト雇用として働いており、人材確保にも繋がっている。また職員が学生に対して指導を行うという経験を通して職員のスキルアップ、モチベーションの向上にも繋がっている。

学校名	期間	人数
関西福祉大学 教育学部	①令和6年8月5日～8月16日 ②令和6年9月2日～9月13日 (10日間)	①2名 ②2名 計4名(宿泊実習)
夙川学院 神戸教育短期大学 こども学科	①令和6年9月17日～9月28日 ②令和6年9月17日～9月30日 →②は事情により振替を実施した為、終了日のズレあり。 (10日間)	①1名 ②1名 計2名
神戸常盤大学 こども教育学科	令和7年3月3日～3月14日 (10日間)	計3名
姫路大学 教育学部 こども未来学科	令和7年3月17日～3月28日 (10日間)	計1名
合計		10名

## 資格取得者

資格取得	人数(総取得者数)
社会福祉士	(1)
介護福祉士	1(14)
保育士	(6)
社会福祉主事	(2)
強度行動障害支援者養成研修(基礎)	1(8)
強度行動障害支援者養成研修(実践)	(6)
知的障害援助専門員	(1)
喀痰吸引等研修終了	(2)
行動援護従事者養成研修	(13)

※令和7年3月31日現在

## 姫路暁乃里(施設入所・生活介護)日課

身体機能や生活能力の向上を目的として、障害特性やニーズに合わせた支援を行った。利用者の高齢化、重度化が進んでいる中、その人らしく豊かで安心な生活を営むことができるよう、生活空間についても必要に応じた視覚的な空間の整理など、環境調整を行った。日中活動では意欲の向上と健康維持を目的として、活動選択手段の確立と内容の工夫、また理学療法士によるリハビリテーションを実施した。

時間	平日	休日
6:30	起床、整容	起床、整容
7:45	朝食準備	朝食準備
8:00 ～ 9:15	朝食 歯磨き 洗濯 清掃 朝礼 日中活動ボード作成 ラジオ体操 館内ランニング	朝食 歯磨き 洗濯 清掃 朝礼 日中活動ボード作成 ラジオ体操 館内ランニング
9:30	引継ぎ	引継ぎ
10:00 ～ 11:30	作業 機能訓練 習字・編み物 メイク・ネイル 散歩 オミビスタ リハビリ シーツ交換 居室整理(火曜日) 高谷さん音楽(第2・3・4水曜日) 缶回収(木曜日)音楽療法(第1・3金曜日) 太鼓教室(第2金曜日)	余暇 ドライブ カラオケ リハビリ 居室整理 衛生チェック 太鼓教室(第4土曜日)
12:00	昼食 歯磨き	昼食 歯磨き
13:00 ～	バイタル測定 体操教室(火曜日)※休止中 真砂園パン(水曜日) 女性利用者入浴 男性利用者入浴	バイタル測定 余暇 女性利用者入浴 男性利用者入浴
16:00	引継ぎ 余暇	引継ぎ 余暇
18:00	夕食 歯磨き	夕食 歯磨き
20:00 ～ 22:00	就寝準備 自由時間 消灯 2時間おきに巡室	就寝準備 自由時間 消灯 2時間おきに巡室

## 利用者状況

(令和7年3月31日現在)

### 【入所】年齢別利用者数

年齢(歳)	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	合計(人)
男性	0	1	4	8	1	1	0	15
女性	0	0	2	4	5	2	1	14
合計	0	1	6	12	6	3	1	29

### 【入所】利用者平均年齢

	男性	女性
最小年齢	25歳11ヶ月	33歳
最高年齢	66歳5ヶ月	77歳3ヶ月
平均年齢	42歳	51歳5ヶ月
男女平均年齢	46歳7ヶ月	

### 【生活介護】年齢別利用者数

(令和7年3月31日現在)

年齢(歳)	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	合計(人)
男性	0	2	4	9	1	1	0	17
女性	0	2	2	5	7	2	1	19
合計	0	3	6	14	8	3	1	36

### 【生活介護】利用者平均年齢

	男性	女性
最小年齢	23歳5ヶ月	23歳5ヶ月
最高年齢	66歳5ヶ月	77歳3ヶ月
平均年齢	41歳	48歳10ヶ月
男女平均年齢	45歳1ヶ月	

### 【生活介護】障害支援区分

障害支援区分	3	4	5	6	合計(人)
人数	0	1	10	25	36

令和7年度平均障害支援区分：5.6

## 医療機関受診状況

通院件数は728件から700件へ減少しており職員のコロナ、インフルエンザの罹患は数名見られたが、施設内で感染が広がる事が無かったことが影響していると思われる。常時館内消毒の徹底と換気の励行の効果も得られたと考える。ただ一方で、アレルギー反応が過敏になっている傾向にあり、コロナ、インフルエンザ以外の感冒症状も目立った。消毒の徹底からくる自己免疫機能低下も懸念される。体力向上を意識し、屋外活動や運動、遊びを通じ感染症に罹患しない、重症化しない体力作りに努めていく。

3月30日に入所利用者1名、施設内でお亡くなりになられた。原因不明死で調査性解剖に至り、「致死性不整脈」と死亡診断がついた。今回のような突然死においても、異常の早期発見、一時救命処置、二次救命処置に繋げていけるように、職員へ医療の基礎知識の伝達と技術の向上を図っていく。また、2名の嘱託医とより一層連携を図り、毎月の往診や年に一度の健康診断を行いながら健康管理に努めていく。

## 通院状況

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (人)
内科	9	3	2	4	17	11	1	1	7	3	4	2	64
外科	1	2	2	1	2	1	0	3	7	8	7	1	35
整形外科	2	2	2	3	3	4	5	2	5	8	4	2	42
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
循環器内科	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1	4
脳外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器科	0	2	1	1	1	2	1	0	1	0	0	0	9
皮膚科	3	2	1	1	4	0	1	3	3	0	3	1	22
歯科	7	10	10	11	10	11	18	10	6	13	8	11	125
婦人科	0	2	0	2	0	0	0	0	1	1	0	0	6
消化器胃腸科	4	2	0	0	4	2	4	4	2	2	0	2	26
精神科	8	5	9	14	5	9	14	9	9	10	5	12	109
眼科	4	7	4	6	7	4	7	1	6	6	9	6	67
呼吸器内科	0	1	3	3	1	0	0	1	2	1	4	4	20
神経内科	10	9	12	6	8	18	4	8	6	6	4	10	101
耳鼻咽喉科	1	0	0	1	3	0	3	2	7	6	4	15	42
予防接種	0	0	0	0	0	0	3	24	0	0	0	0	27
緩和ケア	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
合計	49	47	46	54	65	62	61	68	63	64	54	67	700

## 入院状況

医療機関名	人数（病名）	期間
姫路聖マリア病院	1名(乳がん)	令和6年12月9日～12月16日
魚橋病院	1名(イレウス)	令和6年12月25日～2025年1月16日

## 協力医療機関

医療機関名	診療科	所在地	電話
あだちこども診療所（嘱託医）	てんかん診療・小児科	加古川市加古川町美乃利 465-1	079-423-2567
けい整形外科クリニック （嘱託医）	整形外科	高砂市北浜町西浜 282-4	079-254-5533
姫路第一病院	内科・外科 整形外科・循環器科	姫路市御国野国分寺 143	079-252-0581
高砂西部病院	総合病院	高砂市中筋 1 丁目 10 番 41 号	079-447-0100
山本歯科医院	歯科	姫路市大塩町宮前 28 番地	079-254-6966

## 利用医療機関

医療機関名（50 音順）	診療科	所在地	電話
安積外科胃腸科医院	外科・消化器外科・内科・肛門外科	姫路市砥堀 45-1	079-264-1155
石川病院	総合病院	姫路市別所町別所 2 丁目 150	079-252-5235
いのうえ皮ふ科	皮膚科	姫路市別所町佐土 2 丁目 61	079-252-4112
井野病院	耳鼻咽喉科	姫路市大塩町汐咲 1 丁目 27	079-254-5553
魚橋病院	精神科	相生市若狭野町若狭野 235-26	0791-28-1395
おおはら眼科	眼科	姫路市御国野町国分寺 800-5	079-251-8600
尾田内科クリニック	循環器科	姫路市飾東町庄 82-13	079-251-3155
尾上眼科	眼科	姫路市元塩町 142-1	079-223-0559
加古川中央市民病院	総合病院	加古川市加古川町本町 439 番地	079-451-5500
姫路市歯科医師会口腔センター	歯科	姫路市安田 3 丁目 107	079-288-5896
じむらクリニック	耳鼻科	姫路市阿保甲 53-1	079-221-7307
高砂市民病院	総合病院	高砂市荒井町紙町 33-1	0794-42-3981
ツカザキ病院	総合病院	姫路市網干区和久 68-1	079-272-8555
寺田内科呼吸器科医院	内科・呼吸器科	姫路市城東町五軒屋 3-6	079-285-0111
土井医院	内科	姫路市の形町の形 1761-20	079-254-0732
播磨大塩病院	精神科	姫路市大塩町 1096	079-254-0321
東ひめじ腎泌尿器科クリニック	泌尿器科	姫路市日出町 3-38-1 東姫路駅前 メディカルプラザ	079-287-9188
姫路医療センター	総合病院	姫路市本町 68	079-225-3211
姫路聖マリア病院	総合病院	姫路市仁豊野 650	079-265-5111
姫路中央病院	総合病院	姫路市飾磨区三宅 2 丁目 36	079-235-7331
兵庫県立はりま姫路 総合医療センター	総合病院	姫路市神屋町 3 丁目 264 番地	079-289-5080
兵庫県立がんセンター	総合病院	明石市北王子町 13-70	078-929-1151
よしだ耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科	高砂市荒井町扇町 14-13	079-443-0335

## 事故・ヒヤリハット

事故報告が35件→67件、ヒヤリハット7件→11件と増加している。中でも、てんかん発作による転倒で外傷を負う事故の件数よりも、他害により外傷を負う事故が増加している為、他害に繋がる不安を取り除き、事故に至らないように努めていく。またヒヤリハットの報告よりも事故報告が圧倒的に多く、透明性の高い事業所を目指し詳細な事故報告申請の徹底を周知していったことで、職員の事故報告に対する意識が高まった結果と考える。ただそれ以上に事故に至る前の段階において対策を検討する必要があり、ヒヤリハットの重要性を広めていく事が今後の課題である。薬に関する事故は薬の落下やコップ内に残っている等、確認不十分である事案が多かったため、服薬方法の再確認とダブルチェックを徹底していく。

事故内容	件数
(自らによる)怪我・転倒	11
(他者による)怪我・転倒	19
誤嚥	0
薬関係(誤薬・投薬忘れ含む)	20
その他(発作含む)	17
合計	67

ヒヤリ内容	件数
(自らによる)怪我・転倒	0
(他者による)怪我・転倒	1
誤嚥	0
薬関係	8
その他	2
合計	11

## 苦情の集計件数

利用者家族からの苦情は見られなかったが、虐待センターに匿名で利用者への身体介助の方法について通報が入ったと障害福祉課より報告があった。虐待センターから状況確認のみで虐待の認定は無かった。いかなる状況においても第三者から見た際に疑惑を持たれるような関わりは徹底して無くしていくように繰り返し周知していく。

## 苦情種別・申出人の集計

申出人	苦情	その他
利用者	0	0
家族	0	0
代理人	0	0
職員	0	0
その他	0	1
合計	0	1

## 作業報告

### 作業種目・内容

作業種目	作業内容
空き缶作業	毎週木曜日、地域の方々のご協力のもと缶を回収した。道中で出会う地域の方との挨拶、地域交流に繋がっている。集めた缶はリサイクル業者に納品した。段ボール、新聞の回収も行っている

### 作業売上

(単位：円)

月	空き缶作業： 安田商店
4月	2,210
5月	0
6月	0
7月	2,890
8月	0
9月	0
10月	2,805
11月	0
12月	0
1月	2,100
2月	2,100
3月	2,310
合計	14,415

## 余暇活動報告

活動には利用者の生活の質の向上、自己表現の機会提供、社会性の向上、自立支援など多くの意義を持つ。日々の暮らしの中に楽しさや自己選択する場を提供し、一人一人の個性や特性に合った楽しみ方で生活に変化と充実感を感じてもらった。

### 1. 体操教室（※休止中）

目的：緊張を緩め、正しい姿勢の保持を身に付けることにより身体意識を高める。基礎的な運動能力を養うとともに社会性豊かに心身の調和的な発達と人間形成の基礎作りを目的とする。

内容：誰でもできて無理のない、バランスがよく動きやすい体になり、歩きやすくなる等利用者の健康維持・元気に明るく楽しむことを心がけ行った。

講師	教室日	時間	参加者
(株)エヌ・エス・アイ	毎月第2・3・4火曜日	14時～15時	利用者・職員

### 2. 太鼓教室

目的：大きく身体を動かす和太鼓の演奏は体幹を鍛える効果があり、演奏する中で正しい姿勢も身につく。また力いっぱい叩くことにより、ストレスの解消にもなり、更に脳の活性化やリラクセスにも役立つ。

内容：「民謡集団 鯨」様の指導の下、楽しみ方は人それぞれである。毎回十数名が元気いっぱいに太鼓を叩き、個性あふれる音が楽しい雰囲気を作り出している。短時間であるが、集中して叩くこともできている。

講師	教室日	時間	参加者
民謡集団 鯨	毎月第2金曜日 第4土曜日	10時～11時	利用者

### 3. 音楽療法

目的：音楽の持つ力を利用して心や身体を健康を改善する。感情や記憶に深く関わっており、適切に活用することでストレスを軽減し、リラクセスを促す効果がある。心のケアだけではなく、身体的なリハビリテーションにも活用されている。

内容：楽器を演奏したり、歌を歌うことで自己表現や身体機能の改善を図る。また音楽を通して「はじまり」と「終わり」を学ぶことで法則性を身につける事ができる。

講師	教室日	時間	参加者
兵庫県認定音楽療法士会 増井先生・河西先生	毎月第1・3金曜日	10時15分～11時15分	利用者
兵庫県認定音楽療法士会 高谷先生	毎月1・2・4水曜日	10時15分～11時15分	利用者

## 日清医療食品株式会社

「日々の食事を通じ、健康と笑顔へと繋げる」をモットーに食事サービスを実施しました。

今年度も昨年度に引き続き、昼食時のメニューの中に月2回、3択メニューの提供と月2回ティータイム時に手作りおやつを提供を行いました。日清医療食品で行っている取り組みである、季節の果物を取り入れて今まで食べたことがなかった食材にも触れて頂きました。

また障害の程度、年齢に応じた食形態加工の工夫や自助具の使用等の個別対応にも注力し、利用者様が自分自身の力で食事を食べて頂けるよう努めました。

感染症の発生時には衛生マニュアルの規定に沿った対応を取り、利用者様への感染拡大を防止するための殺菌・除菌対応を実施しました。感染症発生時も利用者様には普段と変わらない食事の時間を過ごして頂くために、自助具の使用を控えて頂くのではなく、濃度200ppmの次亜塩素酸ナトリウムによる浸漬殺菌を行いました。

7月の家族会にて、普段利用者様に提供している食事をご家族の方にも食べて頂きました。その際にアンケートを取り、貴重な意見を頂きました。このアンケート結果を踏まえて6年度後期以降の献立の見直しを行いました。

毎月1回の給食会議には、施設長・サービス管理責任者・看護主任・施設栄養士が参加し、利用者様個々の健康状態や栄養状態について話し合い、栄養面からサポートしました。献立や行事食についてのアイデアを出し合い、利用者様に食事を楽しんでいただけるよう努めました。

利用者様の健康と笑顔が絶えない様に、日々の食事をバランス良くバラエティーに富んだ工夫を行い、新たな取り組みや創意工夫を重ねて、利用者様を支えていけるような食事サービスを提供していきます。

### 1. 利用者様の選択肢を広げるため、複数献立を実施

選択メニュー（月2回の昼食で実施）複数献立を3種類の中から選んでいただきました。



## 2. ティータイム時の手作りおやつ（月2回実施）



## 3. バイキング食（イベント食）

多種類の料理の中から、好きなものを選んで自分自身で取り分けて食べていただきます。



## 4. 行事食

四季折々の旬の食材を使用し、利用者様が季節を食事から感じてもらえるようなメニューを考案した。

4月	お花見
5月	こどもの日
6月	バイキング
7月	七夕
8月	
9月	
10月	
11月	バイキング
12月	クリスマス
1月	お正月
2月	節分
3月	ひなまつり



## 障害福祉サービス事業所 太陽の郷（生活介護/就労継続支援 B 型）

事業計画に目標として掲げていた内容において、下記の通り実施した。

### 利用者の受け入れ

特別支援学校へ訪問し事業の取り組み等の発信を行った。ふらっとやオリオンからの情報発信も要因となり、見学者が11名22組と前年度に比べ倍ほどになった。また、特別支援学校の進路指導教諭より高等部3年生の実習受け入れ依頼があり、実習を経て新規利用1名に繋がった。

### 強度行動障害を持つ方への支援の向上

利用者が見通しのある生活を送れるように1名の利用者を対象にアセスメントを実施した。その様子を録画し全体会議にて職員間で意見を出し、支援の方向性を出していくことで情報共有して支援にあたった。今後も専門性を高め利用者の生活の質の向上に繋げていく必要がある。

### アート活動の発信

「かんでんコラボ・アート」への出展では、1次通過2名のうち1名が入選作品に選出された。太陽の郷で表彰状授与式を開き、作者にとって大きな喜びと自信に繋がった。また、「丹波篠山まちなみアートフェス2024」で展示した時には、県内外から多くの人々が来場され賞賛のコメントが多く寄せられた。市内で開催された「ひめじよっといで作品展」「ぼんたんゆうあい作品展」にも積極的に参加し、発信の機会を増やすとともに障害者理解への啓発に努めた。

### 一般就労に繋げるための活動

一般就労に向けて動き始めたところ、企業より障害者雇用の話をいただき、面接を受け1名の採用に至った。毎月企業へ訪問し、本人や企業側の意見を聞きながらアドバイスや障害特性への理解を伝えていった。しかし、本氏の働きに合わせて仕事内容の変更を重ねながら11カ月勤務したが、マッチングに至らず退職となった。今後も就労支援に向けてより一層の学びが必要である。

### 工賃向上に向けて

年間売り上げ目標1,220万円に対し実績として1,710万円と大幅な収益増となり、平均工賃月額33,273円（令和5年度全国平均工賃月額23,053円）を利用者にお渡しすることが出来た。各部門でスポットの仕事を請け負ったことで全体として上がっており、施設外作業においてはヤマサ蒲鉾株式会社の請負契約の見直し、県民局や地域のお寺からの依頼を実施したことで収益増となった。

### ごりんやの取り組み

法人の土地で採れた米を使用した米粉を活用し、蒸しケーキの改良をして姫路アーティストフェスティバルやお城まつりのイベントで販売し完売することが出来た。しかし、全国的に米の流通が減り弁当に使用する米の確保のため、製造の中止を余儀なくされた。また、畑ではごりんやで使う野菜の生産に力を入れた。ジャガイモや玉ねぎ、夏野菜などを育て豊作だった野菜は店舗販売や利用者家族へ呼びかけ、野菜の価格高騰もあり完売することができた。

## 事務関係・施設設備管理業務報告

### 定例業務

保健衛生	事務関係
嘱託医往診（利用者・月1回） 体重測定（利用者・月1回） 血圧測定（利用者・月1回） 健康診断（職員・年1回）	介護給付費（生活介護、就労継続支援B型）請求 本部・施設会計試算表 小口預金 取引業者支払（末日締め、翌月払い） 福祉・介護職員処遇改善 計画書 実績報告書提出 社会福祉施設職員退職共済 掛金納付対象職員届提出 利用者負担金請求 振替 介護給付費等支給申請書提出 市民税 県民税申請書提出

### 施設設備管理業務

点検箇所	内容	担当業者
消防用設備点検	総合点検 8/19 機器点検 2/6	安立防災株式会社
昇降機	定期点検 毎月	東芝エレベータ株式会社
浄化槽	毎月	(株) アクアプラス
水質検査	年2回	(一社) 兵庫県水質保全センター
食堂衛生管理	毎月	衛生管理株式会社

## 行事等実施報告

外出先の選定には職員が行先の写真や楽しむことがわかりやすいように視覚化してプレゼンテーションをした。自分たちの行きたいところを選んで実施したことで、より一層楽しく参加された。また、作業訓練を取り入れ、「働く」ことから得られる「楽しみ」を持ってもらえるようにカフェでのティータイムの機会を設け楽しんだ。

## 定例行事

内容	日時
音楽クラブ	第1、第3金曜日
太鼓クラブ	第3金曜日
絵画クラブ	月2～3回
レッツゴークラブ	月2回

## イベント行事

期日	行事内容	場所
5月23日	お楽しみ外出	さくらサーカス 姫路
5月26日	第35回ばんたん親善運動会	加古川総合運動公園陸上競技場
6月13日	お楽しみ外出	神崎農村公園ヨーデルの森
7月11日	お楽しみ外出	神戸どうぶつ王国
8月18日	そうめん流し	太陽の郷 玄関前
9月2日	的形朝市・駅前マルシェ	的形駅前通り
11月2日	送別会	太陽の郷 スマイルルーム
11月16日	ばんたんゆうあい文化祭	イーグレ姫路
11月24日	第18回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品展受賞作品X太陽の郷作品展見学	姫路家老屋敷跡「は」屋敷
12月14日	こころのアート展オープニングセレモニー参加	神戸市しあわせの村
12月15日	忘年会	焼肉 いちばん
1月16日	新年会	豊源
1月25日	シェア a c t えん作品展見学・外食	姫路家老屋敷跡「は」屋敷 びっくりドンキー
2月14日	バレンタインデー	太陽の郷 スマイルルーム
3月8日	第19回兵庫県障害者芸術・美術工芸作品公募展 見学	兵庫県立美術館

## 職員研修報告

### 施設外研修

職員の知識や支援に対する意識の向上を図れるよう努めた。実践報告会に参加することで、他法人での取り組みを知り、自分たちの支援を振り返り、支援にフィードバックすることが出来た。また、全体会議や終礼時に時間を設け職員間での共有にも努めた。

期日	研修名	場所	参加者
6月20日	新任職員研修（姫路市）	姫路市役所 北別館	笹本
6月24日	新任職員研修（姫路市）	姫路市役所 北別館	南山
7月8日	中播磨県民センター事業所応援モデル事業 「魅力的なカフェづくりセミナー」	姫路総合庁舎 職員福利センター	廣岡 山田
7月17日	令和6年度チーム力を高めるファシリテーション研修	兵庫県福祉人材研修センター	白井
7月30日	認知症のい・ろ・は（法人研修）	太陽の郷	白井、内田
8月20日	感染症対策研修（姫路市）	オンライン開催	白井
8月28日	第38回播淡地区施設長会・職員合同研究会 「災害時における社会福祉施設職員が知っておくべき災害対策の基礎知識」	姫路市商工会議所	柴田
8月28日 8月29日	令和6年度兵庫県相談支援従事者初任者研修 1日目 2日目	オンライン開催	白井
10月15日 10月16日	令和6年度兵庫県相談支援従事者初任者研修 3日目 4日目	兵庫県リハビリテーションセンター 福祉のまちづくり研究所	白井
11月23日 11月24日	自閉症ネオカンファレンス2024	川崎医療福祉大学	廣岡
12月10日 12月11日 12月12日	令和6年度兵庫県相談支援従事者初任者研修 5日目 6日目 7日目	兵庫県リハビリテーションセンター 福祉のまちづくり研究所	白井
1月31日	第45回近畿地区知的障害関係施設長等会議 「福祉は人なり」	奈良ロイヤルホテル	白井
1月24日	姫路市相談支援専門員 「令和6年度ビギナーズ講座」	姫路市総合福祉会館5階	白井
2月14日	AED研修会（全体会議）	太陽の郷	全員
2月16日	PWS支援者ネットワーク第52回定例会 事例検討会	オンライン開催	白井、柴田
3月4日	強度行動障害スーパーバイザー養成事業 実践報告会	兵庫県福祉センター	廣岡、蔭西
3月5日	令和6年度播淡地区施設長研修会 「報酬改定から1年 現状と課題とこれからのあり方」	姫路市総合福祉会館5階	白井
3月8日	行動障害支援センターのぞみ	アクリエひめじ 4階会議室	白井、廣岡、柴田

	基調講演「一般企業で働く自閉症のわが子の成長を支えた経験から」		
3月20日	第1回にしはりまAねっとわーく事業所報告会	姫路市総合福祉会館	白井、廣岡、柴田
3月22日	兵庫県社会福祉士会新入会員必須研修	兵庫県福祉センター	蔭西
3月25日	ハラスメント防止研修	オンライン開催	白井

## 施設内研修

今年度より生活介護・就労継続支援B型の取り組みを職員が共有して一体感を持って支援にあたっていくため全体会議として実施した。個別対応の必要性や、状況に応じた支援、意思決定等、職員間で検討を進め共有と統一支援を目指していく上での大切な機会として実施した。

期日	研修内容	参加者
4月12日	全体会議	白井、森本、廣岡、柴田、蔭西、濱本、笹本、清水、高田、荒川、青木、水口、南山、内田
5月10日	全体会議	白井、森本、廣岡、柴田、蔭西、濱本、笹本、清水、高田、荒川、青木、水口、南山、内田
6月13日	工賃検討会議	白井、廣岡、柴田、蔭西
6月17日	全体会議	白井、森本、廣岡、柴田、蔭西、濱本、笹本、清水、高田、荒川、青木、水口、南山、内田
7月12日	全体会議	白井、森本、廣岡、柴田、蔭西、濱本、笹本、清水、高田、荒川、青木、水口、内田
8月9日	全体会議	白井、森本、廣岡、柴田、蔭西、濱本、笹本、清水、高田、荒川、青木、水口、内田
8月29日 8月30日	個別支援会議	白井、廣岡、柴田、蔭西
9月13日	全体会議	白井、森本、廣岡、柴田、蔭西、濱本、笹本、清水、高田、荒川、青木、水口、内田
9月24日	工賃検討会議	白井、廣岡、柴田、蔭西
10月11日	全体会議	白井、森本、廣岡、柴田、蔭西、濱本、清水、高田、荒川、青木、水口、内田
11月8日	全体会議	白井、森本、廣岡、柴田、蔭西、濱本、清水、高田、荒川、青木、水口、内田
12月13日	全体会議	白井、廣岡、柴田、蔭西、濱本、清水、高田、荒川、青木、水口、内田
1月10日	全体会議	白井、森本、廣岡、柴田、蔭西、濱本、清水、高田、荒川、青木、水口、内田
2月14日	全体会議	白井、森本、廣岡、柴田、蔭西、濱本、清水、高田、荒川、青木、水口、内田
3月5日 3月6日	個別支援会議	白井、廣岡、柴田、蔭西
3月14日	全体会議	白井、森本、廣岡、柴田、蔭西、濱本、清水、高田、荒川、青木、水口、内田
3月21日	工賃検討会	白井、廣岡、柴田、蔭西

## 実習生受入報告

令和6年度 実習生受入れ実績なし

## 資格取得者

取得資格	人数(総取得者数)
社会福祉士	1 (2)
介護福祉士	(4)
保育士	(1)
社会福祉主事	(4)
強度行動障害支援者養成研修(基礎)	(1)
強度行動障害支援者養成研修(実践)	(2)
行動援護従事者養成研修	(7)

## 太陽の郷(生活介護・就労継続支援B型)日課

**生活介護**：活動の場を余暇と作業に分けている。集団での活動に加え、個々の特性や興味の違い等を考慮しながら一日のプログラムを考えて提供した。

**就労継続支援B型**：登所から降所まで、利用者それぞれが自分の動きを理解して行動出来る様な予定表の掲示、個々に作業目標を設定しながら一日のプログラムを考えて提供した。

生活介護	時間	就労継続支援B型
登所	9:00	登所
朝礼・ラジオ体操	9:30	朝礼
作業・活動	9:30	作業
昼食・休憩	11:30	昼食・休憩
	12:00	
歯磨き	12:40	
作業・活動	13:00	掃除
作業	13:10	作業
掃除・終礼	15:30	振り返り・終礼
降所	16:05	降所

## 利用者状況

### 【生活介護】年齢別利用者数

年齢（歳）	18～20	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	合計（人）
男性	0	3	5	4	1	0	13
女性	0	0	2	1	4	0	7
合計	0	3	7	5	5	0	20

### 【就労継続支援 B 型】年齢別利用者数

年齢（歳）	18～20	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	合計（人）
男性	1	3	2	4	1	0	11
女性	0	1	0	4	1	0	6
合計	1	4	2	8	2	0	17

## 利用者平均年齢

	男性全体	女性全体	生活介護	就労継続支援 B 型
最少年齢	19 歳 6 ヶ月	28 歳 4 ヶ月	22 歳 7 ヶ月	19 歳 6 ヶ月
最高年齢	53 歳 2 ヶ月	59 歳 3 ヶ月	59 歳 3 ヶ月	57 歳 9 ヶ月
平均年齢	36 歳 5 ヶ月	45 歳 3 ヶ月	-	-
男女平均年齢	39 歳 6 ヶ月		40 歳 8 ヶ月	38 歳 3 ヶ月

## 障害支援区分

### 【生活介護】障害支援区分

区分	なし	1	2	3	4	5	6	合計（人）
人数	0	0	0	1	7	8	4	20

### 【就労継続支援 B 型】障害支援区分

区分	なし	1	2	3	4	5	6	合計（人）
人数	1	0	3	8	3	2	0	17

## 医療機関受診状況

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)
整形外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 協力医療機関

医療機関名	診療科	所在地	電話
けい整形外科(嘱託医)	整形外科	高砂市北浜町西浜 1208-75	079-254-5533

## 事故・ヒヤリハット

令和6年度、事故が2件、ヒヤリハットが3件あった。見守りの不足によるものが3件あり、職員の思い込みや、職員間の連携が課題に挙げられた。下記のような対応策を考え、改善に努めた。

### 事故報告

No	事故内容	対応策
1	昼休憩時間に、動画を観ながら寝てしまい椅子から落ちてしまった。	部屋全体を見渡せる立ち位置で見守るようにし、転倒等危険が感じられた時には、声をかけ姿勢を整えてもらう。
2	風邪薬の服薬忘れがあり、翌々開所日に気づいた。	期間が限られている薬を預かった時には、薬に日にちの記載や、期間を確認用紙に記入し、薬担当が確認できるようにしていく。

### ヒヤリハット報告

No	ヒヤリハット内容	対応策
1	洗濯物が気になり、ベランダから外に出て非常階段を使い一人で駐車場まで出て行ってしまった。	利用者の行動を理解し見守り対応をしていく。また、見通しが悪いところへ出て行ってしまった時には、他の職員に声をかけ応援を呼び対応していく。
2	2階トイレから出た後、1階に降り施設の外に出て非常階段を使い2階ベランダまで一人で移動してしまった。	利用者が部屋に戻り、他の職員に声をかけ見守りを任せるところまで確実に付き添い対応していく。
3	姫路暁乃里利用(日中一時)予定の利用者を自宅まで送ってしまった。	送迎予定ボードを複数人で確認していく。送迎者にも確認できやすいように1日ごとの予定表を掲示していく。

## 苦情の集計件数

令和6年度の苦情は0件であった。

## 苦情種別・申出人の集計

申出人	苦情	その他
利用者	0	0
家族	0	0
代理人	0	0
職員	0	0
その他	0	0
合計	0	0

## 作業報告

### 【生活介護】作業種目・内容

作業種目	作業内容
株式会社マスク	箸入れ作業では、箸のナイロン入れを行う。 企業と調整をしながら作業量を確保し提供することで、利用者の作業のペースや正確性も高まり、安定した量を生産していくことが出来、企業からの受注目標を達成していくことが出来た。

### 【生活介護】作業売上

工賃支給：作業を通じて得た収入から必要な経費を控除した額に相当する金額を工賃として支給し、利用者個々の能力とモチベーションアップに努めた。

(単位：円)

月	株式会社マスク
4月	69,160
5月	58,140
6月	83,220
7月	65,930
8月	60,230
9月	60,420
10月	45,600
11月	62,130
12月	74,670
1月	32,300
2月	78,090
3月	48,450
合計	677,920

## 【就労継続支援 B 型】作業種目・内容

作業工程の見直しや補助具の製作することで作業効率の向上を図り、個々の能力や特性を活かすことで工賃向上へ努めた。

下記の作業を通じて得た収入から、必要な経費を控除した額に相当する金額を工賃として支給した。施設内作業に加え、施設外作業にも出向する事で地域との関わりや、一般常識等の取得にも繋がった。

作業種目	内容	受注業者
受託事業	パンフレット封入、梱包等の DM 作業	デイリー印刷 船場印刷
製造・販売事業	仕込み、配達、店舗出向等の作業	お惣菜の店「ごりんや」
空缶等回収販売事業	アルミ缶回収、プレス、古雑誌等の納品等の作業	進路工業 三共スチール 安田商店 日進興業
公園管理事業	除草、清掃等の施設外就労作業	姫路市役所 中播磨県民局 ヤマサ蒲鉾 播備 西川建材 フロンティア 吉田石材店 八正寺 一般家庭からの依頼

## 【就労継続支援 B 型】過去の平均工賃月額

年度	平均工賃
令和 2 年度	35,555 円
令和 3 年度	36,064 円
令和 4 年度	35,379 円
令和 5 年度	36,196 円
令和 6 年度	33,273 円

## 【就労継続支援 B 型】作業売上

(単位：円)

月	受託事業	製造・販売事業	公園管理事業	合計
4 月	352,780	880,570	236,850	1,470,200
5 月	345,806	903,759	357,690	1,607,255
6 月	245,600	901,380	421,280	1,568,260
7 月	275,478	892,773	350,880	1,519,131
8 月	400,272	589,639	396,550	1,386,461
9 月	253,390	643,834	603,480	1,500,704
10 月	288,500	943,763	655,660	1,887,923
11 月	169,370	774,712	373,550	1,317,632
12 月	300,910	950,648	475,362	1,726,920
1 月	385,475	700,337	197,580	1,283,392
2 月	234,461	714,380	297,580	1,246,421
3 月	163,500	997,946	510,530	1,671,976
合計	3,415,542	9,893,741	4,876,992	18,186,275

## クラブ活動報告

令和6年度は前年度同様に講師を招いて「絵画クラブ」「音楽クラブ」「和太鼓クラブ」、職員による「レッツゴークラブ」を実施した。

### 1. 絵画クラブ

【目的】色使いや形において「自分の好きな様に」という講師の考えの元、個性を活かす事を目的とする。

講師	教室日	時間	参加者
西ノ原 菜於美	月2~3回	10時~12時	利用者

### 2. 和太鼓クラブ

【目的】表現する喜びと楽しさを感じてもらう。また自立心の向上、責任感・協調性を養う事を目的とする。

講師	教室日	時間	参加者
民謡集団 鯨	毎月第3金曜日	13時~15時	利用者

### 3. 音楽クラブ

【目的】心身のリラックス、表現力を養う事で自分の意思や感情を表せられる様になる事を目的とする。

講師	教室日	時間	参加者
磯部 千晶	毎月第1・3金曜日	10時~12時	利用者

### 4. レッツゴークラブ

【目的】施設乗用車を使用し、ドライブや公園の散策を行った。施設の外に出ることで普段と違った景色を見ることで、リフレッシュや気分転換を目的として実施した。

講師	実施回数	時間	参加者
施設職員	毎月2回	10時~12時 13時~15時	利用者

## 共同生活援助 チャレンジ（介護サービス包括型）

令和7年度チャレンジは以下の重点目標を掲げ、利用者一人一人の「家」となるような事業所運営を実施しました。重点目標に対する取り組みと課題は下記の通りです。

### 1. 利用者の権利擁護

---

#### 【取り組み】

- ・ 世話人、夜勤者を対象とした虐待防止研修、権利擁護支援研修を実施することで、職員の意識啓発に繋がりました。
- ・ 利用者が望む生活を実現するため、移動支援事業所と連携し希望する余暇の提供のサポートを実施しました。

#### 【課題】

- ・ 研修参加者に偏りがありました。研修に参加できなかった職員に対しては、資料を回覧することで研修の受講完了とすることがありました。研修日数を増やすことや少人数体制の開催をするなど、「参加しやすい」「発言しやすい」環境整備が必要であると考えます。

### 2. 意思決定支援

---

#### 【取り組み】

- ・ 個別支援計画書作成時の担当者会議で利用者の意思を確認、発信する機会を設けました。
- ・ 転職を希望する利用者に対して、企業や自治体のサポート機関との連携、情報共有を実施し、転職活動のサポートを行いました。
- ・ 生活を左右する大きな選択だけでなく、日常生活の中での些細な選択（夕食のメニューや行事の参加等）も利用者本人が「選択する」「実行する」「結果を得る」ことができるよう支援しました。

#### 【課題】

- ・ 自分で情報を得ることが難しい、自己発信が難しい利用者に対しての情報提供の工夫が不十分でした。利用者の最善を考えた選択肢や情報の伝え方、発信方法など一人一人に応じた工夫が必要でした。

### 3. 重度・高齢化対応の強化

---

#### 【取り組み】

- ・ 短期入所事業で行動障害を有する方を受け入れ、1日の予定や月間スケジュールの掲示など視覚支援を
- ・ 提供しました。
- ・ 重度化した利用者に対し、適切な支援や援助が受けられるように療育手帳の再判定を実施しました。

#### 【課題】

- ・ 介護分野の知識の取得や専門職との連携は行えておらず、高齢化に対しての取り組みが不十

分でした。

#### 4. 健康管理

---

##### 【取り組み】

- ・ 利用者の健康状態把握のために、バイタル測定や関わりの中での身体・精神状態の確認を実施しました。
- ・ 法人看護師と連携し、専門的な視点で利用者の心身の状態を確認しました。
- ・ 予約や受診費用の準備などを行い、利用者の単独受診をサポートし自立支援に結びました。
- ・ 適切な治療を受けられるよう、受診の付き添いを行い医療機関と連携、情報共有を行いました。

#### 5. 感染症対策

---

##### 【取り組み】

- ・ 感染予防のため、手洗いやうがい、マスクの装着や換気を実施してもらうと共に、利用者が自主的に取り組めるよう必要性を伝えていきました。
- ・ 利用者だけでなく、職員も日々体調管理を実施することにより感染症の拡大防止に努めました。
- ・ 新型コロナウイルスに感染した利用者はいましたが、自室療養や感染拡大防止対策を実施することで事業所内での拡大はありませんでした。

## 短期入所事業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数	4	4	7	4	1	1	4	5	4	2	5	6	47
延べ日数	12	10	20	23	15	1	8	14	8	10	10	18	149

7月～9月は一人の利用者を集中的に受け入れ、視覚支援に取り組みました。9月以降は継続的に利用している利用者のほか、新規利用者の利用も開始となりました。

## 共同生活援助事業所 所在地

名称	住所
チャレンジ大塩	姫路市大塩町 119 番地 2 エルドラド 101 202
ふあむ的形	姫路市的形町の形 1768 番地 27

## 職員勤務体制

職員	人数
管理者	1名
サービス管理責任者	1名
看護師	1名(兼務)
生活支援員	5名
世話人	10名(兼務含む)
夜勤者	5名

## 利用者状況

### 定員と現員

定員	現員		
	男性	女性	合計
12	7	4	11

### 年齢別利用者数

年齢(歳)	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～
人数	0	3	1	1	6	0

## 利用者平均年齢

	男 性	女 性
最小年齢	23 歳 6 カ月	28 歳 3 カ月
最高年齢	57 歳 5 カ月	59 歳 3 カ月
平均年齢	41 歳 7 カ月	50 歳 3 カ月
男女平均年齢	44 歳 9 カ月	

## 障害支援区分

支援区分	1	2	3	4	5	6	平 均
人 数	0	1	5	3	2	0	3.5

## 療育判定区分

療育判定	B 2	B 1	A
人 数	2	4	5

## 【一般就労（3名）】日中活動状況

勤務先	人 数	勤務内容
(株) イオンリテール (イオン姫路店)	2	カート回収
吉川運輸 (株)	1	検品、仕分け運搬業務

## 【その他（7名）】日中活動状況

日中活動先	人 数	内 容
あぼしりサイクル事業所 (就労継続支援 A 型)	1	分別作業
太陽の郷 (生活介護)	1	軽作業等
太陽の郷 (就労継続支援 B 型)	3	受託作業、製造販売作業等
福祉作業所ハーモニー (就労継続支援 B 型)	1	軽作業等
就労継続支援 A 型ゆめか (就労継続支援 A 型)	1	軽作業等

## 医療機関受診状況

### 通院状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	23	20	27	17	14	20	16	14	13	11	14	22	211

利用者の年齢や心身の状況によって、医療機関の受診状況は様々です。職員の付き添いが必要な方もいれば、自立訓練を兼ねて単独で通院する方もいます。普段は単独で受診している利用者も必要に応じて職員が付き添い、医療機関との情報共有、連携強化を行います。

### 協力医療機関

医療機関名	診療科	所在地	電話
けい整形外科クリニック (嘱託医)	整形外科	高砂市北浜町西浜 282-4	079-254-5533
姫路第一病院	内科・外科 整形外科・循環器科	姫路市御国野国分寺 143	079-252-0581
高砂西部病院	総合病院	高砂市中筋 1 丁目 10 番 41 号	079-447-0100

### 利用医療機関

医療機関名 (50 音順)	診療科	所在地	電話
あだちこども診療所	神経科	加古川市加古川町美乃利 465-1	079-423-2567
いのうえ皮ふ科	皮膚科	姫路市別所町佐土 2 丁目 61	079-252-4112
井野病院	耳鼻咽喉科	姫路市大塩町汐咲 1-27	079-254-5553
魚橋病院	精神科	相生市若狭野町若狭野 235 番地 26	0791-28-1395
けい整形外科クリニック	整形外科	高砂市北浜町西浜 1208-75	079-254-5533
じむら皮膚科クリニック	皮膚科	姫路市阿保甲 53-1	079-221-7307
仁恵病院	精神科	姫路市野里 275	079-281-6980
せお眼科内科クリニック	眼科・内科	姫路市北原 266-1	079-240-6231
土井医院	内科	姫路市の形町の形 1761-20	079-254-0732
播磨大塩病院	精神科	姫路市大塩町 1096	079-254-0321
医療機関名 (50 音順)	診療科	所在地	電話
はりま姫路総合医療センター	総合病院	姫路市神屋町 3 丁目 264 番地	079-289-5080
姫路聖マリア病院	総合病院	姫路市仁豊野 650	079-265-5111
姫路第一病院	外科	姫路市御国野町国分寺 143	079-252-0581
まつばらクリニック泌尿器科	泌尿器科	姫路市駅前町 271	079-283-3717
みやけ内科・循環器科	内科・循環器科	姫路市大塩町宮前 1 番地	079-254-5175
山本歯科医院	歯科	姫路市大塩町宮前 28 番地	079-254-6966
よしだ耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科	高砂市荒井町扇町 14-13	079-443-0335

## 職員研修報告

期日	研修名	場所	参加者
7月11日	令和6年度 第1回グループホーム研修会	姫路市総合福祉会館	柴田
7月30日	法人内研修（認知症のいろは）	太陽の郷 作業場	柴田・宇塚
8月20日	感染症対策研修	オンライン研修	柴田
8月21日	発達障害について	揖保川病院	柴田
8月27日、28日	相談支援従事者初任者研修合同講義	オンライン研修	柴田
10月18日	虐待未然防止・権利擁護研修	ふらっと事務所	柴田・濱西・宇塚・新家・湯谷・川添
10月29日、30日	相談支援従事者初任者研修（演習）	福祉のまちづくり研究所	柴田
11月15日	法人内研修 心肺蘇生とAEDの使い方	ふらっと事務所	柴田・濱西・新家・宇塚・松嶋・川添
11月18日	精神保健福祉支援者研修会	姫路市総合福祉会館	柴田
12月17日	姫路市障害福祉サービス実践報告会2024	アクリエひめじ 会議室	柴田
1月8日、9日、10日	相談支援従事者初任者研修（演習）	福祉のまちづくり研修所	柴田
1月24日	令和6年度 ビギナーズ講座	姫路市総合福祉会館	柴田
2月14日	法人内研修 AED研修	太陽の郷 作業場	田口
2月28日	本人中心支援とソーシャルワークの展開	太陽の郷 作業場	田口・柴田
3月6日	社会福祉法人名張育成会 強度行動障害者支援充実のための実践報告会	オンライン研修	柴田
3月11日	令和6年度 第3回グループホーム研修会	姫路市総合福祉会館	柴田
3月20日	第1回 にしはりまAねっとわーく事業所実践報告会	姫路市総合福祉会館	柴田

## 相談支援事業所 ふらっと

相談支援事業は、利用者や保護者の希望を踏まえたうえで目標や課題を共有し、活動の場・利用頻度などの計画を立てコーディネートする役割を担っている。

### 概要報告

障害児者自身が望む自立した社会生活を支えることを目的とし、抱える課題の解決を行い、本人に合った適切なサービス利用ができるよう計画相談を実施した。一人ひとりの特性に合ったサービスが提供されているか、他に課題はないか定期的なモニタリングを行った。

### 本人中心支援

本人の意思や人格を尊重し、心身の状況や置かれている環境に考慮し、本人の立場に立った計画相談を行った。

### 相談スキルの向上

日々の申し送りによる情報共有や内部ケース検討を実施し、ケース共有を行った。

地域で行われる定期研修会へ参加し一つのケースを多角的に検討する中で新たな知識の獲得や、業務の振り返りから気づきを得るなど相談支援のスキルアップを図った。

### 連携強化

必要に応じて医療関係者、学校関係者、事業所や保健所等関係機関や専門機関と連携し、障害児者の意思や人格を尊重し地域で生活していくための支援を行った。並行し、「ひめりんく」として障害児者やその家族から様々な福祉サービスや日常生活の相談に対応し、必要に応じ教育、就労、医療、年金等の専門機関及び関係機関と連携し福祉サービス等に繋げることで、安心して地域で暮らせるよう支援した。

### 新規利用者の契約

障害福祉課からの依頼で支援学校新卒者2名、セルフプランの家族からの依頼で7名新規契約を行った。2025年3月時点で契約数は151名である。計画相談支援の業務効率化のために、情報管理や計画作成の時間短縮を図ることが課題である。

## 運営の実績

### 1. 計画相談支援及び障害児相談支援

ケアプランを作成し福祉サービスを活用した日常生活支援、日中活動先及び短期入所先の確保等の支援、ケアマネジメントを実施した。

### サービス等利用計画作成

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
者計画	2	0	2	0	3	5	6	3	1	0	1	2	25
児計画	7	2	0	4	5	7	8	8	7	8	7	7	70
者継続利用	10	34	9	3	11	5	7	33	7	5	13	9	146
児継続利用	7	9	11	6	7	9	4	0	5	7	6	7	78
合計	26	45	22	13	26	26	25	44	20	20	27	25	319

継続利用：モニタリング

### 職員研修報告

期日	研修名	場所	参加者
7月9日	ビギナーズ講座受講者アフター会	姫路総合福祉会館	藤井
7月30日	法人内研修(認知症のいろは)	太陽の郷	藤井
8月20日	法人内研修 社会福祉施設職員感染症対策	Zoom	綿野・藤井
8月19日	第1回日中サービス支援型 GH 部会	姫路総合福祉会館	綿野
10月18日	法人内研修(虐待防止・権利擁護)	ふらっと事務所	綿野・藤井
10月30日	相談支援テーマ別研修(加算勉強会)	姫路総合福祉会館	綿野
10月31日	大人の発達障害どう捉え、どう向き合うか	オンライン	綿野・藤井
11月12日	弁護士1人で抱え込まない更生支援	Zoom	綿野
11月15日	法人内研修 心肺蘇生とAEDの使い方	ふらっと事務所	綿野・藤井
11月18日	精神疾患の理解と対応について	姫路市総合福祉会館	綿野・藤井
12月3日	第2回姫路市相談支援事業所全大会	姫路総合福祉会館	綿野
1月20日	第2回日中サービス支援型 GH 部会	姫路総合福祉会館	綿野
2月7日	モニタリング結果の検証	姫路市総合福祉会館	綿野
2月14日	法人内研修心肺蘇生とAED講習	太陽の郷	藤井
2月26日	サービス管理者・児童発達支援管理者更新研修	オンライン	藤井
2月27日	サービス管理者・児童発達支援管理者更新研修	加古川総合福祉会館	藤井
2月27日	子育て支援室との連携について	姫路総合福祉会館	綿野
2月28日	本人中心支援とソーシャルワークの展開	太陽の郷	綿野・藤井
3月6日	姫路市相談支援事業所「事例検討会」	姫路総合福祉会館	綿野
3月20日	にしはりま A ねっとわーく事業所報告会	姫路総合福祉会館	綿野

## 会議報告

期日	会議名	場所	参加者
4月17日	3事業所合同会議	法人本部	綿野、藤井
5月15日	3事業所合同会議	法人本部	綿野、藤井
6月19日	3事業所合同会議	法人本部	綿野、藤井
7月17日	3事業所合同会議	法人本部	綿野、藤井
8月21日	3事業所合同会議	法人本部	綿野、藤井
10月16日	3事業所合同会議	法人本部	綿野、藤井
11月21日	新卒者に係る調整連携会	総合福祉会館	綿野、藤井
12月18日	3事業所合同会議	法人本部	綿野
2月19日	3事業所合同会議	法人本部	綿野、藤井
3月19日	3事業所合同会議	法人本部	綿野、藤井
3月21日	「ひめりんくの役割」について 講師：姫路市障害福祉課 難波係長	ふらっと	綿野、藤井

※地域相談窓口ひめりんく連絡会 年12回（月1回・第1水曜日）

※ふらっと事業所内会議 毎週1回(毎週金曜日)

(機能強化型Ⅲの要件：利用者に関する情報又はサービス提供に当たっての留意事項に係る伝達等を目的とした会議を定期的に開催)

## 職員勤務体制

職員	人数
管理者	1名（非常勤兼務）
相談支援専門員	2名（常勤専従）

## 2. 市委託相談事業

令和5年度より姫路市地域相談窓口「東部ひめりんく」として活動している。相談者が抱える様々な課題や困りごとに寄り添い、適切なアドバイスやサポートを提供することにより、地域社会の繋がりと生活の質の向上を目指せるようにした。

### 障害種別

(単位：人)

種別/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体障害	0	0	1	1	1	0	0	1	1	1	2	2	10
重症心身障害	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
知的障害	2	1	0	0	1	0	6	1	1	2	5	1	20
精神障害	17	21	15	23	13	25	12	10	14	13	17	8	188
発達障害	22	13	12	19	24	13	11	13	1	5	1	2	136
高次脳機能障害	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	4
難病	0	0	0	0	8	4	6	2	8	1	0	4	33
その他	0	7	9	15	12	4	2	0	2	2	3	4	60
合計	44	46	37	58	59	46	37	27	27	24	31	21	457

### 相談内容

(単位：件)

項目/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
福祉サービス利用	39	27	22	50	26	15	27	19	21	20	30	14	310
障害の症状・理解	1	7	0	1	7	7	4	2	2	2	4	3	40
健康・医療	10	9	2	3	5	3	7	2	10	2	3	3	59
不安・情緒安定	4	1	2	0	5	5	1	2	1	1	2	0	24
保育・教育	0	1	1	1	0	0	0	0	2	1	0	1	7
家族・人間関係	2	1	1	2	4	3	0	0	2	2	2	0	19
家計・経済	2	3	2	0	2	2	4	0	1	0	1	1	18
生活技術	0	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	4
就労関係	1	2	7	3	2	1	9	1	5	3	6	4	44
社会参加・余暇活動	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
権利擁護	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
その他	21	20	31	48	41	28	21	20	8	28	21	1	288
合計	80	72	68	108	92	64	74	49	54	59	69	27	816

## 相談事例

50代男性 (知的障害、精神障害)	他市の複数事業所から受け入れ拒否があり、姫路市へ転居される。姫路市で就労継続支援 B 型事業所を探しているが、前科があり受け入れ可能な事業所がない状態。基幹相談支援センターと連携し関係機関との調整や相談受付を継続中。
30代女性 (知的障害、発達障害)	他県関係機関より連絡を受け支援を引き継ぐ。「子供がほしい」「おなかいっぱい食べたい」と相談あり。生活基盤の立て直しから障害福祉サービスに繋げることで現在安定した生活を送っている。
未就学男児 (知的障害、自閉症、難病)	家庭環境が複雑であり、きょうだい児もいることから十分な療育ができていない。また、家庭内支援者にレスパイトが早急に必要な状態であった。福祉サービスの利用を促し関係機関を増やすことで家庭内支援者の負担を軽減し、当事者の療育を充実させることができた。

## ひめりんく・ふらっと地域サロン実施報告

年代ごとに変わってくる悩み、障害があっても安心して暮らす事ができる社会づくりの為に当事者の声を発信し、いろんな立場の人との繋がり・福祉制度を利用し家族だけで抱え込まずいろんな人と繋がることを目的とし実施した。

期日	場所	参加者数
9月21日	ふらっと	5名
11月9日	太陽の郷	10名
2月22日	大的市民センター	7名
4月19日	太陽の郷	10名

## サロンの特徴

- ① 地域の交流の場  
地域に住む方たちも気軽に参加できる場所。
- ② 皆さんが主役  
年齢男女関係なく、それぞれの思いや個性をお互いに認め合い、楽しく参加できる場所。
- ③ 出入り自由・無料  
“出入り自由・無料”。いつ来てもいつ帰っても良い場所。

## 放課後等デイサービス オリオン

2024年度の事業計画にて重点目標として掲げていた内容について下記の通り実施した。

### 1. 支援の質の向上

---

この1年間は、職員ひとりひとりが主体性をもって行動出来るように働きかけてきた。また、話し合いの場では建設的なものとなるように、前向きな姿勢で取り組んでいくことも意識づけてきたひとつである。構造化や視覚支援については、常に利用児童にあったものとなるように工夫を凝らしてきた。数年前までは職員の支援技術が足りないことによる苦手意識等で敬遠され勝ちであった「強度行動障害を有する児童」を5名程度受入れし、現在も当たり前のように支援または療育が出来ているということは、分かり易く目に見える支援の質の向上における成果だと思う。法人として外部講師の招聘や、外部研修への参加を積極的に取り入れてくれていることが、職員の学びや基礎の構築、そしてその先にある更なる職員個々の自己研鑽へと繋がっていると感じる。今後は現状の課題である「業務マニュアル」「研修プログラム」等を更に整備しながら、より一層基盤の構築と質の向上へと努めていく。

### 2. 保護者支援（ペアレントトレーニング）

---

保護者支援に力を入れ始めて2年が経過した。勉強会では専門知識の共有や子育てのサポートとなるような情報の提供。参観ではお子さまの普段の様子を見てもらい、事業所としての取り組みのアピール。その他、法人内事業所の見学会等を実施した。初年度に比べると明らかに多くのかたが興味をもってくれたと実感している。見学会では法人内での協力を仰ぎ、「太陽の郷事業所見学会」を実施した。その際には14家族31名の参加があり、関心の高さが伺えた。上記のような保護者支援を継続することで、普段においても保護者からの相談内容が専門的なものである回数が増えてきたように感じる。内容は主に行動面におけるアプローチ方法や考え方等が多い。私たち自身も保護者や児童に勉強させてもらうことが多く、今後も互いに協力をしながらオリオンという色を作っていきたいと思っている。

今後の展開としては保護者以外の地域の方、放課後等デイサービスを考えている方、保育園や幼稚園等へ向けたアプローチも考えていこうと思っている。

## 公表関係（義務）について

下記が令和6年度中にホームページ等での公表が義務付けられた内容となる。

### 支援プログラム

健康・生活	<ul style="list-style-type: none"><li>● 身辺自立へ向けた支援を提供します。（手洗い、トイレ、片付け、更衣等）</li><li>● 挨拶が出来るようになるための支援を提供します。（言語、動作等）</li></ul>
運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"><li>● 身体機能の向上へ向けた支援を提供します。（体操等）</li><li>● リフレッシュするための支援を提供します。（ダンス、庭での運動・あそび等）</li></ul>
認知・行動	<ul style="list-style-type: none"><li>● 視覚による支援を提供します。（全体スケジュール、個別スケジュール、行動における手順書等）</li><li>● 構造化支援を提供します。（場所の棲み分け、集中できる個別スペース等）</li></ul>
言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"><li>● 意思の表出に向けた支援を提供します。（絵カードコミュニケーション、トークンエコノミー、選択できる環境の提供）</li><li>● 多様な表出手段の獲得に向けた支援を提供します。（同上）</li></ul>
人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"><li>● 他者との関わり方における支援を提供します。（順番を待つ、要求の仕方や適切な言葉がけ等）</li><li>● 交流の機会を提供します。（全体活動への参加、特性に応じた配慮をした上での促しまたは意思決定等）</li></ul>
家族支援	<ul style="list-style-type: none"><li>● 保護者向けの勉強会を開催します。</li><li>● 相談受付や、視覚支援の作成を随時実施します。</li><li>● 事業所通信を定期的に発行します。</li></ul>
移行支援	<ul style="list-style-type: none"><li>● 同法人内の成人事業所（入所・生活介護・就労 B）、グループホーム等との連携のもと、必要に応じて情報提供を行います。</li><li>● 行政や相談支援事業所等との連携をしっかりと実施していきます。</li></ul>
地域支援 地域連携	<ul style="list-style-type: none"><li>● 地域へ向けた行事を計画します。</li><li>● 契約児童以外（地域、保育園等）の方へ向けた交流会等を計画します。</li><li>● 地域の行事には積極的に協力、参加します。</li></ul>
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"><li>● 法人全体での事例検討会の実施、またはコンサルを入れての学びの場を提供しています。</li><li>● 県や地区の施設協会等が開催している研修会や集まりへの積極的な参加をしている。</li><li>● オンライン学習を取り入れ、自己研鑽に努めている。</li></ul>

## 事業所における自己評価総括表

事業所の強み ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
視覚支援	場面や用途に応じた様々な絵カードを使用し、個々の表出バリエーションを増やせるように努めている。また、スケジュールも視覚化することで先の見通しを立てることを意識的に行っている。	学習や自立課題または、手洗いやトイレ等での自身の動きを理解し易いように手順書の作成や、更なる理解を深めていくためのコミック会話等の視覚支援の充実を図っている。
空間の構造化	学習場所、遊ぶ場所、食べる場所等、活動における場所の棲み分けや、障害特性に応じた配慮がしっかりと出来るように力を入れている。	その場所場所の物品の置き場を分かり易くすることで、児童が自発的に使用または片づけが出来るように工夫を凝らしている。その場所でのルール等も視覚化して掲示できるように現在充実を図っている。
家族支援	定期的な勉強会や参観の機会を設ける等、家族支援に力を入れている。必要に応じて、常時相談等も受けている。	父親対象の集まり等、様々な工夫を凝らした家族支援の内容としていきたいと思っている。
事業所の弱み ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
地域との交流	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会を設けることに需要等がなかったため、働きかけてくることはなかった。 ・平日、放課後等デイサービスは開所時間の関係等で地域との交流を計画していくことがなかった。	事業所内でイベント等を開催し、地域の人達が気軽に出入りできるような日を作れるように検討している。
定期的な情報発信	必要に応じて文章等でお知らせを出しているが、定期的な何かは実施していないのが現状である。	事業所通信を定期的に出すことで情報発信と共有を図る。

## 学校別利用者数

(単位：人)

学校名	男児	女児	計
姫路特別支援学校	25	17	42
しらさぎ特別支援学校	12	3	15
東はりま特別支援学校	4	0	4
大塩小学校	3	0	3
的形小学校	1	1	2
糸引小学校	2	0	2
妻鹿小学校	1	0	1
別所小学校	1	1	2
白浜小学校	1	0	1
谷外小学校	1	0	1
高浜小学校	2	0	2
城東小学校	0	1	1
手柄小学校	1	0	1
津田小学校	1	2	3
合計	55	25	80

契約者数：80名

## 市町村別利用者数

(単位：人)

性別	姫路市	高砂市
男児	51	4
女児	25	0
合計	76	4

## 月別利用実績

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
受入実績	490	481	459	480	382	445	455	458	401	417	418	425	5311
受入可能	520	540	500	540	440	500	540	520	480	460	480	520	6040
差	-30	-59	-41	-60	-58	-60	-85	-62	-79	-43	-62	-95	-729

## 日課

一日の流れの中に、個別学習と全体活動を必ず入れ込むようにし、個々の障害特性に応じた療育の立案や、社会性における学び等を持てるように努めた。おやつ時間は買い物学習とし、実際にお店で選ぶようなスタイルで様々な経験へと繋げた。その他、必要に応じて個別のスケジュールを作成し、見通しのある生活を送れるように療育を提供した。

### 学校終了後スケジュール

時間	学校終了後
14:30	学校迎え・随時来所 手洗い・検温・健康チェック
15:00	個別活動・全体活動
16:30	おやつ 余暇時間
17:15	帰る準備
17:30	帰宅

### 休校日スケジュール

時間	休校日
10:00	自宅迎え・随時来所 手洗い・検温・健康チェック
10:30	個別活動・全体活動
12:00	昼食
13:00	個別活動・全体活動
15:30	おやつ・余暇時間
15:45	帰る準備
16:00	帰宅

## 音楽活動

【目的】外部より講師を招いて実施をした。音楽を聴きリズムを取る、楽器を鳴らしてみる等、身体を動かしたり、情緒の安定等へと繋げていった。土曜日には参観日として保護者にその様子を見てもらった。

講師	教室日	時間	参加者
高谷優子先生	月2~3回	14:30~15:30	利用児童・職員

## 行事等実施報告

外出や調理実習等を積極的に提供し、経験や体験を多く積んでもらえるよう努めた。その他、土祝等の天気の良い日は近隣の公園等に出かけ、身体を動かして楽しんだ。

期日	行事内容	場所	担当者
5月3日	ピザトーストを作ろう	オリオン	オリオン職員
5月11日	カレーライスを作ろう	オリオン	
6月22日	トランポリンパークへ行こう	ハートジムトランポリンパーク	
7月6日	マクドナルドへ行こう	マクドナルド飾磨店	
7月20日	トランポリンパークへ行こう	ハードジムトランポリンパーク	
7月23日	買い物学習へ行こう	えぶろん手柄店	
8月22日	防災プラザへ行こう	姫路防災プラザ	
8月23日	ホットケーキを作ろう	オリオン	
10月16日	はさんで食べよう	オリオン	
10月19日	カレーライスを作ろう	オリオン	
11月4日	ミカン狩りへ行こう	塩屋山みかん園	

11月9日	ドーナツを買いに行こう	姫路リバーシティ
1月11日	クレープを作ろう	オリオン
2月15日	チョコレートを作ろう	オリオン
2月24日	スコーンを作ろう	オリオン
3月22日	桜山公園へ行こう	姫路桜山公園
3月24日	水族館へ行こう	姫路水族館
3月28日	カレーライスを作ろう	オリオン
3月31日	ヤマサ蒲鉾の工場見学	ヤマサ蒲鉾

## 職員研修等報告

その都度必要と感じる議題や学びたい内容を挙げての事業所内勉強会を中心に実施した。それに対する外部からの学びも入れながら知識習得に努めた。今回も法人主催の勉強会を開催することが出来た。

期日	研修内容	参加者
7月17日	ファシリテーション研修	村上
9月12～13日	近畿 GH 研修会	村上
10月3日	オリオン虐待防止研修	全員
11月19日	発達障害実務者養成講座（児童期）	梶
11月21日	意思決定支援研修会	蔭西
11月23～24日	自閉症 ネオカンファレンス 2024	妹尾
11月28日	虐待と支援 ～虐待防止の風土づくり～	妹尾
12月3日	合理的配慮について	妹尾
12月6日	事業所内研修（一羊会）	全員
12月13日	意思決定支援の展開	村上
1月11日	フォーマルアセスメント TTAP を学ぶ	蔭西
1月14日	法人内研修（一羊会）	全員
1月16日	事業所内研修（一羊会）	全員
1月15日	親と子の性教育講座	谷口
1月24日	相談ビギナーズ講座	村上
2月11日	発達障害者支援 今とこれから	村上・蔭西
3月2～6日	自閉症支援のためのワークショップ（5 デイズ）	蔭西
3月7日	事業所内研修（一羊会）	全員
3月25日	ハラスメント防止研修	妹尾

## 資格所得者

該当者なし

## 事故・ヒヤリハット

ヒヤリハット 1 件であった。内容と対処法は下記の通り。

- ① フロア内にある小窓から児童が抜け出そうとすることがあった。職員の配置場所の見直しと、対象児童の位置を把握することで防止に努めた。

事故内容	件数
怪我・転倒	0
その他	0

ヒヤリ内容	件数
転倒・怪我	0
その他	1

## 苦情の状況集計

苦情は 1 件であった。内容等は下記の通り。

- ① 帰りの送迎時、送迎車から児童が職員よりも先に降車し、走って家まで帰ってきた。車通りが多い場所であるため、十分に注意してほしい。

→送迎における注意点の再確認、マニュアルの作成の再発防止策を実施した。(解決済み)

## 苦情種別・申出人の集計

申出人	苦情	その他
利用者	0	0
家族	1	0
代理人	0	0
職員	0	0
その他	0	0
合計	1	0